

第5回 ダイバーシティ 研究環境実現イニシアティブ(牽引型) シンポジウム

人財育成と意識改革 ～ダイバーシティが未来を創る～

日時 2021年 **10月19日(火)** 13:30～16:10
(受付開始13:00)

開催方法 オンライン開催(事前登録制)

本シンポジウムはビデオコミュニケーションツール「Zoom」を使ったオンラインイベントです。
申し込みフォームから登録いただいた方に、開催日前に参加用URLをお送りします。

参加費
無料

申し込み締め切り **10月8日(金)**

〈対象〉関係機関の教職員、学生、行政・企業等の方、
ダイバーシティ推進に関わる方、地域の方々

基調講演



「尖れ、つながれ！ 個の尊重と 相互理解の共創をめざして」

しょうじ ゆうこ
株式会社ポーラ執行役員 **莊司 祐子 氏**

(プロフィール)

1994年、ポーラ化粧品本舗(現株式会社ポーラ)に入社。
営業、販売企画、CRM、営業推進を経て、2017年より、
ポーラでは初の女性人事部長、人事担当執行役員に就任。
想像力、発想力豊かな人材の育成とお互いを高めあう
共創型組織づくりに取り組む。

◆参加申込方法

参加をご希望される方は**10月8日(金)**までに
下記フォーム(URL/QR)からお申し込みください。
(<https://forms.gle/hwmig7GQJZgkehQa6>)

※取得した個人情報は、本シンポジウムに関する連絡等でのみ利用いたします。



【お問合せ先】

大分大学ダイバーシティ推進本部

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

TEL:097-554-7339/FAX:097-554-6039

MAIL:fsupport@oita-u.ac.jp

開催 趣旨

「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」事業は、大分地域に関係した教育研究機関、企業及び関係団体等が、異なる多様な組織文化を意図的に交流させることで、単独の組織では難しい新しい価値を生み出す産学連携型ダイバーシティ推進の仕組みを確立させることを目的としています。2017年度にスタートし、科学技術振興機構（JST）による2019年度の間評価では、「S評価」という最高評価を受けることができました。

スタート当初に比べ、各組織とも女性活躍推進のための職場環境の改善や、管理職をはじめ職員のダイバーシティ&インクルージョン（多様性と包摂）の理解も着実にすすんでいます。

しかしながら、その歩みは社会の変化に対応しきれてはいません。生産年齢人口（15～64歳）が減る人口オーナス期にある日本社会において、特にその状況が顕著な地方であればなおさらに、ダイバーシティ社会の実現が求められています。社会や組織の多様な構成員すべての働き方改革を進めることで、多彩な人財活用を可能にし、ダイバーシティ社会の真の推進力を見出すことが重要です。

昨年から始まったコロナ禍は、1年以上が経ちいまだ終息していません。現在の経済的社会的危機を乗り越えるには、ダイバーシティ&インクルージョンの動きの加速は不可欠ですが、即効性のある対策だけでは足りません。ここ大分地域でも、視野を広げた人財育成と意識改革の更なる推進が必要と考え、第5回目となる本シンポジウムを開催いたします。

スケジュール

13:00～	受付開始	
13:30～13:35	開会挨拶：北野 正剛 国立大学法人大分大学長	
13:35～13:40	来賓挨拶：石塚 哲朗 氏 (文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課長)	
13:40～14:00	来賓挨拶：山村 康子氏 (国立研究開発法人科学技術振興機構プログラム主管)	
14:00～14:10	事業説明：松浦 恵子 大分大学副学長(ダイバーシティ担当)	
14:10～14:55	基調講演：「尖れ、つながれ！個の尊重と相互理解の共創をめざして」 庄司 祐子 氏 (株式会社ポーラ執行役員)	
14:55～15:05	休憩(チャットでの質問受付)	
15:05～15:20	質疑応答	
15:20～16:05	トークセッション スピーカー：株式会社ポーラ 有限会社中村設備工業 フンドーキン醤油株式会社 三和酒類株式会社 大分キャンノンマテリアル株式会社 モデレーター：大分大学	庄司 祐子 氏 (執行役員) 田口 由香里 氏 (代表取締役社長) 加藤 省二 氏 (執行役員総務部長) 泉 かおり 氏 (サポート本部総務課参事) 桑畑 隆二 氏 (人事施設部主席) 城戸 照子 (学長補佐 男女共同参画担当)
16:05～16:10	まとめ：渡邊 博子 大分大学経済学部 教授	